



## 新機能および変更された機能に関する情報

この章では、『Cisco Nexus 5000 シリーズ NX-OS ユニキャストルーティング コマンドリファレンス』の新機能および変更された機能に関するリリース固有の情報を示します。このマニュアルの最新バージョンは、次のシスコ Web サイトから入手できます。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod\\_command\\_reference\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_command_reference_list.html)

この Cisco NX-OS リリースに関する追加情報を確認するには、次のシスコ Web サイトから入手できる『Cisco Nexus 5000 Series Switch Release Notes』を参照してください。

[http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod\\_release\\_notes\\_list.html](http://www.cisco.com/en/US/products/ps9670/prod_release_notes_list.html)

## Cisco NX-OS リリースの新機能および変更された機能に関する情報

ここでは、次の内容について説明します。

- 「Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」(P.xxv)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報」(P.xxvi)
- 「Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報」(P.xxvi)

## Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 1 では、Cisco NX-OS Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 1 Release 5.1(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
TCP 接続拡張機能	次のコマンドが追加されました。 <ul style="list-style-type: none"><li>• <code>ip tcp synwait-time</code></li></ul>	<a href="#">ip tcp synwait-time</a>

## Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) の新機能および変更された機能に関する情報

Cisco NX-OS Release 5.0(3)N2(1) には、新機能および変更された機能はありません。

## Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

表 2 では、Cisco NX-OS Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能を要約し、その参照先を示しています。

表 2 Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報

機能	説明	参照先
レイヤ 3 インターフェイス	<p>この機能が導入されました。</p> <p>次のレイヤ 3 インターフェイス コマンドが導入されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>interface ethernet</b> (レイヤ 3)</li> <li>• <b>interface loopback</b></li> <li>• <b>no switchport</b></li> </ul> <p>次のインターフェイス コマンドはレイヤ 3 のサポートを含むように変更されました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>interface port-channel</b></li> </ul>	<p><a href="#">interface ethernet</a> (レイヤ 3)</p> <p><a href="#">interface loopback</a></p> <p><a href="#">interface port-channel</a></p> <p><a href="#">no switchport</a></p>
IPv4 ユニキャスト ルーティング	<p>この機能が導入されました。</p>	<p><a href="#">clear ip arp</a></p> <p><a href="#">clear ip interface statistics</a></p> <p><a href="#">ip address</a></p> <p><a href="#">ip arp</a></p> <p><a href="#">ip arp gratuitous</a></p> <p><a href="#">ip arp timeout</a></p> <p><a href="#">ip directed-broadcast</a></p> <p><a href="#">ip local-proxy-arp</a></p> <p><a href="#">ip port-unreachable</a></p> <p><a href="#">ip proxy-arp</a></p> <p><a href="#">ip tcp path-mtu-discovery</a></p> <p><a href="#">ip unreachable</a></p> <p><a href="#">routing-context vrf</a></p> <p><a href="#">show</a> コマンド</p>

表 2 Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
ボーダー ゲートウェイ プロトコル (BGP)	このレイヤ 3 ユニキャスト ルーティング機能が導入されました。	<a href="#">「A コマンド」</a> <a href="#">「B コマンド」</a> <a href="#">「C コマンド」</a> <a href="#">「E コマンド」</a> <a href="#">「F コマンド」</a> <a href="#">「I コマンド」</a> <a href="#">「L コマンド」</a> <a href="#">「M コマンド」</a> <a href="#">「N コマンド」</a> <a href="#">「P コマンド」</a> <a href="#">「R コマンド」</a> <a href="#">「S コマンド」</a> <a href="#">「show コマンド」</a> <a href="#">「T コマンド」</a> <a href="#">「V コマンド」</a>
Enhanced Interior Gateway Routing Protocol (EIGRP)	このレイヤ 3 ユニキャスト ルーティング機能が導入されました。	<a href="#">「A コマンド」</a> <a href="#">「C コマンド」</a> <a href="#">「D コマンド」</a> <a href="#">「E コマンド」</a> <a href="#">「F コマンド」</a> <a href="#">「I コマンド」</a> <a href="#">「L コマンド」</a> <a href="#">「M コマンド」</a> <a href="#">「R コマンド」</a> <a href="#">「S コマンド」</a> <a href="#">「show コマンド」</a> <a href="#">「T コマンド」</a>
Hot Standby Router Protocol (HSRP; ホット スタンバイ ルータ プロトコル)	このレイヤ 3 ユニキャスト ルーティング機能が導入されました。	<a href="#">「A コマンド」</a> <a href="#">「D コマンド」</a> <a href="#">「F コマンド」</a> <a href="#">「H コマンド」</a> <a href="#">「I コマンド」</a> <a href="#">「P コマンド」</a> <a href="#">「show コマンド」</a>

表 2 Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
オブジェクト トラッキング	このレイヤ 3 ユニキャスト ルーティング機能が導入されました。	「D コマンド」 「O コマンド」 「show コマンド」 「T コマンド」 「V コマンド」
Open Shortest Path First パー ジョン 2 (OSPFv2)	このレイヤ 3 ユニキャスト ルーティング機能が導入されました。	「A コマンド」 「C コマンド」 「D コマンド」 「F コマンド」 「H コマンド」 「I コマンド」 「L コマンド」 「M コマンド」 「P コマンド」 「R コマンド」 「S コマンド」 「show コマンド」 「T コマンド」 「V コマンド」
Routing Information Protocol (RIP)	このレイヤ 3 ユニキャスト ルーティング機能が導入されました。	「A コマンド」 「C コマンド」 「D コマンド」 「F コマンド」 「I コマンド」 「M コマンド」 「R コマンド」 「show コマンド」 「T コマンド」

表 2 Release 5.0(3)N1(1) の新機能および変更された機能に関する情報 (続き)

機能	説明	参照先
ユニキャストルーティング情報ベース (RIB) および転送情報ベース (FIB)	このレイヤ 3 ユニキャストルーティング機能が導入されました。	<a href="#">「C コマンド」</a> <a href="#">「H コマンド」</a> <a href="#">「I コマンド」</a> <a href="#">「show コマンド」</a> <a href="#">「T コマンド」</a>
Virtual Router Redundancy Protocol (VRRP; 仮想ルータ冗長プロトコル)	このレイヤ 3 ユニキャストルーティング機能が導入されました。	<a href="#">「A コマンド」</a> <a href="#">「C コマンド」</a> <a href="#">「F コマンド」</a> <a href="#">「P コマンド」</a> <a href="#">「S コマンド」</a> <a href="#">「show コマンド」</a> <a href="#">「T コマンド」</a> <a href="#">「V コマンド」</a>

